

山元町議会議長 岩佐哲也 殿

総務民生常任委員会
委員長 竹内和彦

所管事務調査報告書

本委員会は、所管事務調査を下記のとおり終了したので報告します。

記

1 調査事項

- | | |
|-----------------------------------|------------|
| (1) 待機児童対策について | 令和3年12月20日 |
| (2) 公共交通について | 令和4年 1月20日 |
| (3) スポーツ・レクリエーション複合施設
整備事業について | 令和4年 2月15日 |

2 調査結果

(1) 待機児童対策について

当面の具体的な対策、保育従事者の確保及び一般企業の参入状況等について調査した。

意見

小規模保育事業は一極集中ではなく点在している環境が望ましいと考える。

保育従事者については、会計年度任用職員に対する待遇を改善し、職員確保を図る必要がある。また、既存施設等を利用した児童の受け皿整備の拡充を図り、待機児童の解消に努めるべきである。

(2) 公共交通について

町民バス「ぐるりん号」及びデマンド型乗合タクシーの利用状況と推移動向について調査した。

意見

公共交通の利便性について様々な課題が山積している。

他自治体の取組等を参考に、町民の声を反映させ、さらなる利便性の向上、及び課題の改善を図るべきである。

(3) スポーツ・レクリエーション複合施設整備事業について

地元関係者や民間事業者とのサウンディング調査の結果、それらを基に想定した導入ケースの経済効果等の条件について調査した。

意見

引き続き、継続調査とする。